

仏教伝来

朝鮮仏教史への入門

仏教史・朝鮮史

ふくし じにん
富士慈稔 著

▼46判・並製カバー・168頁・定価 一、四三〇円



インドでの仏教誕生から中国・朝鮮半島への仏教伝播の歴史を分かりやすく解説した様々な時代や地域にわたる東アジア仏教史の入門書。

2025年12月刊行

【目次】

出版にあたって

I インド編

- 第一講 釈尊の略伝と仏舍利のこと
- 第二講 結集と經典のこと
- 第三講 仏教の区分と仏教伝播
- 第四講 大乘仏教の興起と展開
- 第五講 インドにおける仏教美術の展開
- 第六講 インドにおける仏教衰退

II 中国編

- 第七講 インドから中国へ
- 第八講 混乱期の僧侶の活躍
- 第九講 南北朝の仏教(その一)——漢族統治下の南朝仏教
- 第十講 南北朝の仏教(その二)——胡族統治下の北朝仏教
- 第十一講 隋代の仏教——中国仏教の誕生
- 第十二講 唐代の仏教(その一)——唐代仏教の隆盛
- 第十三講 唐代の仏教(その二)——唐代仏教の繁栄と衰退
- 第十四講 五代・宋代の仏教
- 第十五講 遼・金・元代の仏教
- 第十六講 明・清代の仏教
- 第十七講 近・現代の中国仏教

III 朝鮮編

- 第十八講 朝鮮半島の固有信仰
- 第十九講 朝鮮半島三国の仏教受容
- 第二十講 新羅仏教の展開
- 第二十一講 高麗仏教の展開
- 第二十二講 李朝の仏教弾圧と仏教の社会浸透
- 第二十三講 近代朝鮮仏教の復興と影
- 第二十四講 現代の韓国仏教

編集後記

◆著者略歴

富士慈稔(ふくし じにん)

一九五六年、青森県生まれ。一九八四年、立正大学仏教学部卒業。一九九〇年、立正大学大学院文学研究科仏教学専攻博士後期課程単位取得満期退学。二〇〇一年、円光大学校(大韓民国) 東洋学大学院仏教学科仏教学専攻博士課程修了。哲学博士。立正大学短期大学部非常勤講師、財団法人東方研究会専任研究員、培材大学校(大韓民国) 社会学ロシア・日本・中国学部日本語専攻助教授、立正大学仏教学部特任助教授を経て、身延山大学仏教学部教授を歴任。著書に『新羅元曉研究』(大東出版社)、『日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究』(身延山大学東アジア仏教研究室)、『ほかに『東アジアにおける法華天台仏教の研究 富士慈稔博士追悼論文集』(身延山大学国際日蓮学研究) など。二〇二三年七月二十四日逝去、享年六八歳。

注文書

(書店印)		様冊	
ご担当		法藏館	
富士慈稔著		定価 一、四三〇円	
仏教伝来		朝鮮仏教史への入門	
ISBN: 978-4-8318-5591-6 C0015		お住所	
お名前		お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp